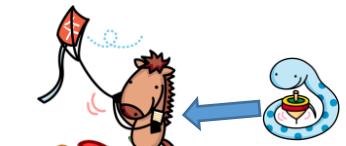


みなさま、今年も大変お世話になりました。



ともだちと しっかり学び おもいやりの心 かよわせる 利岡の子

わかたけ

No. 12

R7.12.24 文責 北代

(新) 利岡橋に巨大画「WELCOM 利岡！(仮称)」が完成！



子どもたちは、利岡小を取り巻く地域の自然や人をイメージしてのびのびと描いていました。地域に対してこの絵のようなイメージを持っていることに子どもたちの地域愛を感じ、とても嬉しく思います。人も自然も優しく豊かなこの地域を子どもたちは見事に表現しました！！このような貴重な体験を企画、ご準備くださいました工事関係者（サイバラ建設、まちづくり課）のみなさまに感謝いたします。



まず、四万十市役所まちづくり課の加用さんから「道路（トンネルや橋も含めて）」について教わりました。また、利岡橋の架け替えに際してどのような工事をしているかも詳しく知ることができました。

なんと、5, 6年生の描いた文字が4枚の橋名板に刻まれました。重厚に完成した名板に驚きと喜びを隠せない子どもたち。以下の投稿をご覧ください。

«toshioka_elementary_school» (インスタ)

完成した絵の上に敷かれるアスファルトの厚みも確認しました。



どこにどんなもん描くとええろかね？



「にじむ～！！」前日の思わぬ雨の影響です。



だいぶできたね！次は何をかこうかなあ。

高知新聞の投稿記事から利岡小学校の存在意義を考える 一人数の多い学校と少ない学校一

◇先日の全校道徳の時間に山崎教頭が高知新聞「声ひろば」への以下の投稿記事をもとに議論する道徳の授業を行いました。

少人数はこまることも 宮崎 曜 大月小6年

持つてあります。少人数はこまることも、多い学校では、自分で進んで行かないといけないけれど、少ない学校は、先生がていねいに教えてくれるから、いいなと思った。(四年 琴音)

少人数はこまることも 宮崎 曜 大月小6年

少人数はこまることも、多い学校では、自分で進んで行かないといけないけれど、少ない学校は、先生がていねいに教えてくれるから、いいなと思った。(四年 琴音)

少人数はこまることも 宮崎 曜 大月小6年

少人数はこまることも、多い学校では、自分で進んで行かないといけないけれど、少ない学校は、先生がていねいに教えてくれるから、いいなと思った。(四年 琴音)

小中高生コ-ナ-

6月5日 「声ひろば」の須崎市南小、

西村優愛さんの投稿を読みました。私は少人数はこまることもあると、ちがう意見です。

この市町村も少子化に悩まされています。

ることは、事実でしょう。私の小学校も少人数が少ないです。前には200人近くいましたが、今では100人を切つて92人です。

人数が少ないと閑散な雰囲気です。他にも運動面や遊びなどでも限られるから、少人数が多ければもっと楽しいのにならうと思います。

今は少人数で体調がおちついていることは、良いことだと思います。大人になって社会に出た時に、それではこまることが必ず出でてくると思います。

例えば一人、2人にしか関わっていないければ、それだけの情報やつながりしかできないけど、例えば100人いれば100人分の情報やつながりができる、その経験は、自分のこまつた時に助けになつた

持ちを切りかえ、前に一步、一歩すつで歩み出していくことを応援していくけれど、少しつつしょ来に向けて、気も出でます。私も人数は少ないので、大月小学校で最後の1年頑張りたいです。

人数が少ない学校

西村 優愛 須崎市南小学校6年

南地区では子どもの数が減っています。昔の写真には、南小中合わせ100人ほどの子どもたちがいました。また、大人になつて、いろいろな仕事をするために、県外や都外出で行った人のために、朝ヶ丘中学校で、絶対に朝ヶ丘中に行かな

いといけないことが決まりました。

その原因是、朝ヶ丘中学校と多ノ郷小学校に行つた人が

ちがいるから少なくなったの

だと思います。来年は、統合

ことになります。

西村優愛さん

西村優愛さん